

平成26年10月2日

報道関係 各位

独立行政法人日本原子力研究開発機構  
理事長 松浦 祥次郎

「日本原子力研究開発機構改革報告書」の提出について

本日、下村文部科学大臣へ集中改革の成果と今後の対応を取りまとめた「日本原子力研究開発機構改革報告書」を提出いたしました。

一年間の集中改革期間での活動を通じて、当初目標とした諸課題への取り組みを終え、一定の成果を確認でき、今後も継続的に改革の定着を目指して参ります。

しかしながら、最重要課題である「もんじゅ」改革については、一部成果は挙がりつつあるものの、保守管理体制及び品質保証体制の再構築に向けた作業が依然続いておりますので、更に独立行政法人の大きな節目となる現中期目標期間（平成26年度末まで）の間集中改革を継続し、改革の完遂、定着に向けて私自身職員の先頭に立って引続き改革活動に集中して取り組む決意です。

以上